



## (2) 2012年2月期通期個別業績予想数値の修正(2011年3月1日～2012年2月29日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	5,600	77	528	396	23	59
今回発表予想(B)	5,800	52	520	374	22	30
増減額(B-A)	200	△25	△8	△22	—	—
増減率(%)	3.6	△32.5	△1.5	△5.6	—	—
(ご参考)前期実績 (2011年2月期)	4,942	29	36	22	1	37

## 3. 理由

## (1) 2012年2月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異理由

## ① 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

台湾・韓国等におけるウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注及び販売が順調に推移したことから、売上高が当初予想を上回る結果となりました。また、損益につきましては、かつてない厳しい円高の影響によるベトナム生産子会社の原価率上昇及び繰延税金資産の減少による法人税費用の増加等により当初予想を下回る結果となりました。

## ② 第2四半期個別累計期間の業績予想値と実績値との差異

国内及び海外で当社の主力製品であるウエハ搬送装置の受注及び販売が増加し、売上高が当初予想を上回ったことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益が当初予想を上回る結果となったものであります。

## (2) 2012年2月期通期業績予想の修正理由

## ① 通期連結業績予想の修正について

最近の世界的な景気減速に伴い、半導体や液晶関係の市場も調整局面が続いており、当社グループでは、国内、台湾、韓国の主要取引先の設備投資計画見直し等の影響を受け、下半期のウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注及び売上が当初計画から減少する見通しであります。また、新規取引先の開拓や新規設計・開発対応等に伴う費用増加に加え、かつてない水準での円高進行や長期化等の影響を受け、利益確保においても厳しい状況が続くものと思われまます。このような状況を総合的に勘案し計画を見直した結果、通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ修正いたします。

## ② 通期個別業績予想の修正について

通期個別業績予想につきましても、ウエハ搬送装置の受注及び販売の増加により業績は回復基調となっておりますが、通期連結業績予想と同様の理由により、最近の業績及び事業環境等を総合的に勘案し計画を見直した結果、通期個別業績予想を修正いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上